

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		建設部 道路維持課							
部長	審議監	課長	補佐	主幹	主査	班	班	設計者	設計審査
工事名		市内一円舗装補修工事（R 8－8）							
工事場所		松戸市 市内一円							
事 業 年 度		令和 8 年度							
工事価格		円							
請負工事費計		円							

設 計 説 明	舗装工・・・一式 土工・・・一式 附帯工・・・一式 仮設工・・・一式 ※週休二日制適用工事
------------------	---

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	常盤平	五丁目地区 1						
		舗装工	常盤平五丁目地区 1	式	1			第 1 号内訳書参照
		土工	常盤平五丁目地区 1	式	1			第 2 号内訳書参照
		附帯工	常盤平五丁目地区 1	式	1			第 3 号内訳書参照
		仮設工	常盤平五丁目地区 1	式	1			第 4 号内訳書参照
	直接工事費	小計（常盤平五丁目地区 1）						
	常盤平	五丁目地区 2						
		舗装工	常盤平五丁目地区 2	式	1			第 5 号内訳書参照
		附帯工	常盤平五丁目地区 2	式	1			第 6 号内訳書参照
		仮設工	常盤平五丁目地区 2	式	1			第 7 号内訳書参照
	直接工事費	小計（常盤平五丁目地区 2）						

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	常盤平	三丁目地区						
		舗装工	常盤平三丁目地区	式	1			第 8 号内訳書参照
		附帯工	常盤平三丁目地区	式	1			第 9 号内訳書参照
		仮設工	常盤平三丁目地区	式	1			第 10 号内訳書参照
	直接工事費小計（常盤平三丁目地区）							
	常盤平	柳町地区						
		舗装工	常盤平柳町地区	式	1			第 11 号内訳書参照
		附帯工	常盤平柳町地区	式	1			第 12 号内訳書参照
		仮設工	常盤平柳町地区	式	1			第 13 号内訳書参照
	直接工事費小計（常盤平柳町地区）							
	常盤平	四丁目地区						

本 工 事 内 訳 書

3 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		舗装工	常盤平四丁目地区	式	1			第 14 号内訳書参照
		附帯工	常盤平四丁目地区	式	1			第 15 号内訳書参照
		仮設工	常盤平四丁目地区	式	1			第 16 号内訳書参照
	直接工事費	小計（常盤平四丁目地区）						
直接工事費計								
		運搬費		式	1			第 17 号内訳書参照
		共通仮設費		式	1			
		共通仮設費計		式	1			
	純工事費			式	1			
		現場管理費		式	1			
	工事原価			式	1			

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		一般管理費等		式	1			
	工事価格			式	1			
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			
工事費計				式	1			

第 1 号内訳書 舗装工

常盤平五丁目地区 1

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路面切削	車道部A路線	m2	607			第 1 号単価表参照
表層工	車道部A路線 再生密粒度改質Ⅱ型 PK-4 t=50mm	m2	607			第 2 号単価表参照
As廃材運搬処分工	路面切削	m3	30			第 3 号単価表参照
舗装版切断工	t=150mm以下	m	20			第 4 号単価表参照
舗装版切断排水処分工		m3	0.1			第 5 号単価表参照
舗装版破砕工		m2	127			第 6 号単価表参照
不陸整正	車道部 補足材RM30 t=30mm	m2	127			第 7 号単価表参照
表層工	車道部 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	m2	127			第 8 号単価表参照
舗装版破砕積込工（小規模土工）		m2	8			第 9 号単価表参照
不陸整正工	歩道部 RC40	m2	8			第 10 号単価表参照
透水性アスファルト舗装工	歩道部 開粒度AS(13) t=40mm	m2	8			第 11 号単価表参照

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
As廃材運搬処分工	舗装版破碎	m3	7			第 12 号単価表参照
計						

第 2 号 内訳書 土工

常盤平五丁目地区 1

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断工	t=150mm以下	m	5			第 4 号単価表参照
舗装版切断排水処分工		m3	0.01			第 5 号単価表参照
舗装版破碎		m2	1.6			第 13 号単価表参照
As廃材運搬処分工	小規模土工	m3	0.2			第 14 号単価表参照
床掘り		m3	0.2			第 15 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工		m3	0.2			第 16 号単価表参照
埋戻し工	小規模 RM-30 t=150	m3	0.2			第 17 号単価表参照
舗装仮復旧工	表層 再密(13) 中間層 再粗(20) 基層 再粗(20)	m2	2			第 18 号単価表参照
構造物とりこわし工		m3	1			第 19 号単価表参照
Co廃材運搬処分工	無筋Co	m3	1			第 20 号単価表参照
歩車道境界ブロック設置工	歩車道境界ブロック 平	m	4			第 21 号単価表参照

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリート工	エプロン部 小規模	m3	0.5			第 22 号単価表参照
型枠工		m2	1			第 23 号単価表参照
計						

第 3 号 内訳書 附帯工

常盤平五丁目地区 1

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人孔高さ調整工		組	4			第 24 号単価表参照
区画線設置工	実線(白) W=15cm	m	180			第 25 号単価表参照
区画線設置工	破線(白) W=15cm	m	57			第 26 号単価表参照
区画線設置工	セブラ(白) W=45cm	m	24			第 27 号単価表参照
区画線設置工	文字(白) W=15cm換算	m	83			第 28 号単価表参照
計						

第 4 号内訳書 仮設工

常盤平五丁目地区 1

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	38			第 29 号単価表参照
計						

第 5 号内訳書 舗装工

常盤平五丁目地区 2

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路面切削	車道部A路線	m2	482			第 1 号単価表参照
表層工	車道部A路線 再生密粒度改質Ⅱ型 PK-4 t=50mm	m2	482			第 2 号単価表参照
As廃材運搬処分工	路面切削	m3	24			第 3 号単価表参照
舗装版切断工	t=150mm以下	m	33			第 4 号単価表参照
舗装版切断排水処分工		m3	0.1			第 5 号単価表参照
舗装版破砕工		m2	589			第 6 号単価表参照
不陸整正	車道部 補足材RM30 t=30mm	m2	589			第 7 号単価表参照
表層工	車道部 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	m2	589			第 8 号単価表参照
As廃材運搬処分工	舗装版破砕	m3	29			第 12 号単価表参照
計						

第 6 号 内訳書 附帯工

常盤平五丁目地区 2

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人孔高さ調整工		組	4			第 24 号単価表参照
区画線設置工	セブラ(白) W=45cm	m	9			第 27 号単価表参照
区画線設置工	文字(白) W=15cm換算	m	37			第 28 号単価表参照
計						

第 7 号 内訳書 仮設工

常盤平五丁目地区 2

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	39			第 29 号単価表参照
計						

第 8 号内訳書 舗装工

常盤平三丁目地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断工	t=150mm以下	m	19			第 4 号単価表参照
舗装版切断排水処分工		m3	0.1			第 5 号単価表参照
舗装版破碎工		m2	225			第 6 号単価表参照
不陸整正	車道部 補足材RM30 t=30mm	m2	225			第 7 号単価表参照
表層工	車道部 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	m2	225			第 8 号単価表参照
As廃材運搬処分工	舗装版破碎	m3	11			第 12 号単価表参照
計						

第 9 号 内訳書 附帯工

常盤平三丁目地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人孔高さ調整工		組	1			第 24 号単価表参照
区画線設置工	文字(白) W=15cm換算	m	45			第 28 号単価表参照
計						

第 10 号 内訳書 仮設工

常盤平三丁目地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	17			第 29 号単価表参照
計						

第 11 号 内訳書 舗装工

常盤平柳町地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断工	t=150mm以下	m	30			第 4 号単価表参照
舗装版切断排水処分工		m3	0.1			第 5 号単価表参照
舗装版破碎工		m2	281			第 6 号単価表参照
不陸整正	車道部 補足材RM30 t=30mm	m2	281			第 7 号単価表参照
表層工	車道部 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	m2	281			第 8 号単価表参照
As廃材運搬処分工	舗装版破碎	m3	14			第 12 号単価表参照
計						

第 12 号 内訳書 附帯工

常盤平柳町地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人孔高さ調整工		組	1			第 24 号単価表参照
区画線設置工	セブラ(白) W=45cm	m	3			第 27 号単価表参照
計						

第 13 号 内訳書 仮設工

常盤平柳町地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	17			第 29 号単価表参照
計						

第 14 号 内訳書 舗装工

常盤平四丁目地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断工	t=150mm以下	m	60			第 4 号単価表参照
舗装版切断排水処分工		m3	0.1			第 5 号単価表参照
直接掘削積込工	急速	m2	59			第 30 号単価表参照
不陸整正	急速 補足材なし	m2	59			第 31 号単価表参照
補足材	RM30 t=30mm	m3	2			第 32 号単価表参照
基層工	急速 再生粗粒度(20) PK-3 t=50mm	m2	59			第 33 号単価表参照
表層工	車道部A路線 再生密粒度改質Ⅱ型 PK-4 t=50mm	m2	59			第 2 号単価表参照
舗装版破碎工		m2	655			第 6 号単価表参照
不陸整正	車道部 補足材RM30 t=30mm	m2	655			第 7 号単価表参照
表層工	車道部 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	m2	655			第 8 号単価表参照
As廃材運搬処分工	舗装版破碎	m3	39			第 12 号単価表参照

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計						

第 15 号 内訳書 附帯工

常盤平四丁目地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
人孔高さ調整工		組	6			第 24 号単価表参照
区画線設置工	セブラ（白） W=45cm	m	34			第 27 号単価表参照
区画線設置工	実線（緑） W=30cm	m	18			月単位現場閉所
区画線設置工	破線（白） W=15cm	m	14			第 26 号単価表参照
区画線設置工	実線（白） W=15cm	m	171			第 25 号単価表参照
区画線設置工	文字（白） W=15cm換算	m	76			第 28 号単価表参照
計						

第 16 号 内訳書 仮設工

常盤平四丁目地区

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	45			第 29 号単価表参照
計						

第 17 号 内訳書 運搬費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車による運搬（1車1回）		台	4			第 34 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表

路面切削

車道部A路線

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付]	排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm	%	K1			
路面清掃車 [ブラシ・四輪式]	ホッパ容量 1.5 m ³	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
運転手 (特殊)		%	R3			
特殊作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			

第 1 号 単価表

路面切削

車道部A路線

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m2 当り					

SCB430010

J01 施工区分・平均切削深さ = 1 全面切削6cm以下（4000m2以下）

J03 費用の内訳 = 1 全ての費用

J02 段差すりつけの撤去作業 = 2 有り

※施工パッケージ単価

第 2 号 単価表

表層工

車道部A路線
再生密粒度改質Ⅱ型 PK-4 t=50mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅 2. 3 ～ 6. 0 m	%	K1			
タイヤローラ [普通型]	運転質量 1 3 ～ 1 4 t	%	K2			
ロードローラ [マカダム]	運転質量 1 0 ～ 1 2 t	%	K3			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 2 号 単価表

表層工

車道部A路線
再生密粒度改質Ⅱ型 PK-4 t=50mm

1 m2 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
アスファルト合材	改質Ⅱ型 再生密粒度アスコン 2 0	%	Z1			
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260
J01 平均幅員 = 4
J05 材料 = 35
J07 費用の内訳 = 1

3.0m超
各種 (2.30以上2.40t/m3未満)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06 瀝青材料種類 = 1 タックコート PK-4

第 3 号 単価表

As廃材運搬処分工

路面切削

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
殻運搬（路面切削）		m3	1			第 35 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 4 号 単価表 舗装版切断工 t=150mm以下 1 m 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ〔バキューム式 (超低騒音型)〕	湿式 切削深20cm級 フレートの径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 4 号 単価表

舗装版切断工

t=150mm以下

1 m 当り

2 頁

SCB430510

J01 舗装版種別 = 1

J05 費用の内訳 = 1

アスファルト舗装版
全ての費用

J02 アスファルト舗装版厚 = 1

15cm以下

第 5 号 単価表

舗装版切断排水処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1,130			
汚泥運搬		m3	1			第 36 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 6 号 単価表

舗装版破碎工

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリート圧砕装置（大割機）	開口幅735～850mm破碎力550～980kN	%	K1			
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

第 6 号

単価表

舗装版破碎工

1 m2 当り

2 頁

SCB430310			
J01	舗装版種別 = 1	アスファルト舗装版	J02 障害等の有無 = 1
J03	騒音振動対策 = 2	必要	J04 舗装版厚 = 3
J06	積込作業の有無 = 1	有り	J07 費用の内訳 = 1
			無し
			15cm以下
			全ての費用

※施工パッケージ単価

第 7 号 単価表

不陸整正

車道部 補足材RM30 t=30mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	%	K1			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12 t	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13～14 t	%	K3			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

SCB410010

J01 補足材料の有無 = 2

J03 補足材料 = 8

有り
再生粒度調整碎石 RM-30

J02 補足材料平均厚さ = 6

J04 費用の内訳 = 1

28mm以上34mm未満
全ての費用

※施工パッケージ単価

第 8 号 単価表

表層工

車道部 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2. 3～6. 0 m	%	K1			
タイヤローラ [普通型]	運転質量1 3～1 4 t	%	K2			
ロードローラ [マカダム]	運転質量1 0～1 2 t	%	K3			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（1 3）	%	Z1			
アスファルト乳剤	P K－3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

3.0m超

再生密粒度アスコン（1 3）

全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 9 号 単価表

舗装版破碎積込工（小規模土工）

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ（クローラ） [標準]	排出ガス対策型（第2次基準） 山積0.13m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

第 10 号 単価表

不陸整正工

歩道部
RC40

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
タンパ締固め		m3	0.04			第 37 号単価表参照
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	0.04			
計	1 m2 当り					

※施工パッケージ単価

第 11 号 単価表

透水性アスファルト舗装工

歩道部 開粒度AS(13) t=40mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
アスファルトフィニッシャ〔ホイール型〕	排ガス対策2014年規制 舗装幅2.0~4.5m	%	K1			
振動ローラ（舗装用）〔搭乗・コンパインド式〕	運転質量3～4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
アスファルト混合物	開粒度アスコン（13）	%	Z1			

第 11 号 単価表

透水性アスファルト舗装工

歩道部 開粒度AS(13) t=40mm

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

SCB410660

J01 平均幅員 = 3

J04 材料 = 1

2. 4m以上
開粒度アスコン (13)

J03 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 40

第 12 号 単価表

As廃材運搬処分工

舗装版破碎

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
殻運搬		m3	1			第 38 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 13 号 単価表 舗装版破碎

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリート圧砕装置（大割機）	開口幅735～850mm破碎力550～980kN	%	K1			
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

第 13 号

単価表

舗装版破碎

1

m2

当り

2 頁

SCB430310			
J01	舗装版種別 = 1	アスファルト舗装版	J02 障害等の有無 = 1
J03	騒音振動対策 = 2	必要	J04 舗装版厚 = 3
J06	積込作業の有無 = 1	有り	J07 費用の内訳 = 1
			無し
			15cm以下
			全ての費用

第 14 号 単価表

As廃材運搬処分工

小規模土工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
殻運搬	小規模土工	m3	1			第 39 号単価表参照
計	1 m3 当り					

第 15 号 単価表

床掘り

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0. 2 8 m 3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210030

J01 土質 = 1

J05 費用の内訳 = 1

土砂
全ての費用

J02 施工方法 = 5

上記以外（小規模）

第 16 号 単価表

路盤廃材運搬処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬		m3	1			第 40 号単価表参照
路盤廃材処分費	東葛飾	t	2.04			
計	1 m3 当り					

第 17 号 単価表

埋戻し工

小規模 RM-30 t=150

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し		m3	1			第 41 号単価表参照
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	1			
計	1 m3 当り					

第 18 号 単価表

舗装仮復旧工

表層 再密(13)

中間層 再粗(20) 基層 再粗(20)

1 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基層（車道・路肩部）	再生粗粒度(20)	m2	1			第 42 号単価表参照
中間層（車道・路肩部）	再生粗粒度(20)	m2	1			第 43 号単価表参照
表層（車道・路肩部）	再生密粒度(13) 仮復旧	m2	1			第 44 号単価表参照
計	1 m2 当り					

第 19 号 単価表

構造物とりこわし工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋構造物	昼間 人力施工 制約受ける R7月単位現場閉所	m3	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m3 当り					

SWB824010

J01 構造物区分 = 1

J03 時間的制約の有無 = 2

無筋構造物

有り

J02 工法区分 = 2

J04 夜間作業の有無 = 1

人力施工

無し

第 20 号 単価表

Co廃材運搬処分工

無筋Co

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬	無筋Co	m3	1			第 45 号単価表参照
無筋C o 処分費	東葛飾	t	2.35			
計	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価

第 21 号 単価表

歩車道境界ブロック設置工

歩車道境界ブロック 平

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0. 8 m 3（平積0. 6 m 3）	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
型わく工		%	R4			
材料構成比		%	Z			
歩車道境界ブロック	歩車道境界ブロック 平 163/170×70×600	%	Z1			
生コンクリート	1 8－8－2 5（2 0） 高炉 W/C60%以下	%	Z2			

第 21 号 単価表

歩車道境界ブロック設置工

歩車道境界ブロック 平

1 m 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m 当り					

SCB422510

J01 作業区分 = 1

J02 ブロック規格 = 4

J03 m当り歩車道境界ブロック使用量[個/m] = 1.67

J04 基礎碎石規格 = 2

J05 均し基礎コンクリート規格 = 3

18-8-25 (高炉)

J06 養生工の有無 = 2

各種 (600mm以下、50kg未満)
再生クラッシャーラン RC-40
有り

※施工パッケージ単価

第 22 号 単価表

コンクリート工

エプロン部 小規模

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	1 8 - 8 - 2 5 (2 0) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB240010

J01 構造物種別 = 2
J03 コンクリート規格 = 41
J07 現場内小運搬の有無 = 1

小型構造物
18-8-25 (高炉)
有り

J02 打設工法 = 4
J05 養生工の種類 = 2
J13 費用の内訳 = 1

人力打設
一般養生
全ての費用

第 23 号 単価表

型枠工

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
型わく工		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

SCB240210

J01 型枠の種類 = 1

一般型枠

J02 構造物の種類 = 2

小型構造物

第 24 号 単価表

人孔高さ調整工

1 組 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				0.08*1.5
特殊作業員		人				0.08*1.5
普通作業員		人				0.16*1.5
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4. 9 t 吊	日				0.08*1.5
諸雑費		式	1			
計	1 組 当り					

SDGD10810

J01 作業区分 = 2

調整コンクリートブロックを使用しない

J02 トラッククレーン賃料補正 = 1

標準 (1.0)

第 25 号 単価表

区画線設置工

実線(白) W=15cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式) 昼間	豪雪無 実線15cm 制約受ける R7月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	570			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	25			
接着用プライマー	区画線用	kg	25			
軽油		L	40			
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
 J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
 J05 時間的制約の有無 = 2 有り
 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
 J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
 J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
 J04 規格・仕様区分 = 1 実線 15cm
 J06 塗布厚 = 1 1.5mm
 J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
 J11 塗料区分 = 1 白
 J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 26 号 単価表

区画線設置工

破線(白) W=15cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式) 昼間	豪雪無 破線15cm 制約受ける R7月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	570			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	25			
接着用プライマー	区画線用	kg	25			
軽油		L	44			
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
 J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
 J05 時間的制約の有無 = 2 有り
 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
 J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
 J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
 J04 規格・仕様区分 = 5 破線 15cm
 J06 塗布厚 = 1 1.5mm
 J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
 J11 塗料区分 = 1 白
 J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 27 号 単価表

区画線設置工

セブラ(白) W=45cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置(溶融式) 昼間	豪雪無 セブラ45cm 制約受ける R7月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,700			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	75			
接着用プライマー	区画線用	kg	75			
軽油		L	89			
諸雑費(率+まるめ)		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
J05 時間的制約の有無 = 2 有り
J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
J04 規格・仕様区分 = 12 ゼブラ 45cm
J06 塗布厚 = 1 1.5mm
J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
J11 塗料区分 = 1 白
J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 28 号 単価表

区画線設置工

文字(白) W=15cm換算

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式) 昼間	豪雪無 矢印・記号・文字 制約受 R7月単位現場閉所	m	1,200			1000*1.2
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	684			570*1.2
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	30			25*1.2
接着用プライマー	区画線用	kg	30			25*1.2
軽油		L	120			100*1.2
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
 J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
 J05 時間的制約の有無 = 2 有り
 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
 J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
 J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1
 J04 規格・仕様区分 = 13
 J06 塗布厚 = 1
 J08 未供用区間の場合の補正 = 1
 J11 塗料区分 = 1
 J13 費用の内訳 = 1

溶融式手動
 矢印・記号・文字 15cm換算
 1.5mm
 無し
 白
 全ての費用

第 29 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 30 号 単価表

直接掘削積込工

急速

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
バックホウ運転		日				第 46 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB430610

J01 打換え区分 = 2

J03 すりつけ作業の有無 = 1

舗装版のみの打換え
有

J02 掘削深さ = 1

40cm以下

第 31 号 単価表

不陸整正

急速
補足材なし

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
小型バックホウ運転		日				第 47 号単価表参照
タイヤローラ運転		日				第 48 号単価表参照
振動ローラ運転		日				第 49 号単価表参照
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB430630
J01 総施工量 = 1
J03 すりつけ作業の有無 = 1
1000m2未満
有
J02 打換え区分 = 2
舗装版のみの打換え

第 32 号 単価表

補足材

RM30 t=30mm

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	1			
計	1 m3 当り					

SWB020013

第 33 号 単価表

基層工

急速

再生粗粒度(20) PK-3 t=50mm

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン (2 0)	t	12.573			100*(50/1000)*2.35*1.07
タイヤローラ運転		日				第 48 号単価表参照
振動ローラ運転		日				第 49 号単価表参照
アスファルトフィニッシャ運転	(ホイール型)	日				第 50 号単価表参照
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB430650

J01 総施工量 = 1

J03 舗装材の種類 = 9

J06 舗装厚さ (実数入力) [mm] = 50

1000m2未満

再生粗粒度アスコン (20)

J02 打換え区分 = 2

J05 層数 (実数入力) [層] = 1

J07 すりつけ作業の有無 = 1

舗装版のみの打換え

有

第 34 号 単価表

貨物自動車による運搬（1車1回）

1 台 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 20kmまで	台	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 台 当り					

SWB010010

J01 運搬区分 = 1

J03 その他の諸料金の有無 = 2

路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m
無

J02 片道運搬距離（実数入力）[km] = 20

J05 運搬中の賃料(損料)の有無 = 2 無

第 35 号 単価表

殻運搬（路面切削）

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	1 0 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（一般）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB430020

J01 DID区間の有無 = 2
J04 費用の内訳 = 1

有り
全ての費用

J03 運搬距離（km）（DID区間有） = 20 14.5km以下

※施工パッケージ単価

第 36 号 単価表 汚泥運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 13 23.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
J04 DID区間の有無 = 2 有り

第 37 号 単価表

タンパ締固め

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
タンパ及びランマ	質量 60～80kg	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
ガソリン	レギュラー	%	Z1			
	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価

第 38 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	1 0 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3

J03 DID区間の有無 = 2

J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎

有り

全ての費用

J02 積込工法区分 = 2

J06 運搬距離 (km) (DID区間有) = 11 17.5km以下

機械 (対策不要厚15cm超) 又は必要

※施工パッケージ単価

第 39 号 単価表

殻運搬

小規模土工

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3

J03 DID区間の有無 = 2

J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎

有り

全ての費用

J02 積込工法区分 = 4

J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 15.0km以下

機械積込 (小規模土工)

第 40 号 単価表 土砂等運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2

J03 土質 = 1

J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

小規模

土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 5

J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)

有り

第 41 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			
ランマ	質量60～80kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			

第 41 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 5

J04 費用の内訳 = 1

上記以外（小規模）
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 42 号 単価表

基層（車道・路肩部）

再生粗粒度(20)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン（20）	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			

第 42 号 単価表

基層（車道・路肩部）

再生粗粒度(20)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

SCB410240

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 12

J07 費用の内訳 = 1

1. 4m未満（仕上厚50mm以下）

再生粗粒度アスコン（20）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 43 号 単価表

中間層（車道・路肩部）

再生粗粒度(20)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生粗粒度アスコン（20）	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	%	Z2			

第 43 号 単価表

中間層（車道・路肩部）

再生粗粒度(20)

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

SCB410250

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 12

J07 費用の内訳 = 1

1. 4m未満（仕上厚50mm以下）

再生粗粒度アスコン（20）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 1

タックコート PK-4

※施工パッケージ単価

第 44 号 単価表

表層（車道・路肩部）

再生密粒度(13)
仮復旧

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60 kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（13）	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			

第 44 号 単価表

表層（車道・路肩部）

再生密粒度(13)
仮復旧

1 m2 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1. 4m未満（仕上厚50mm以下）

再生密粒度アスコン（1 3）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 5

無し

※施工パッケージ単価

第 45 号 単価表

殻運搬

無筋Co

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	1 0 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 1

J03 DID区間の有無 = 2

J13 費用の内訳 = 1

コンクリート(無筋) 構造物とりこわし

有り

全ての費用

J02 積込工法区分 = 1

J04 運搬距離 (km) (DID区間有無) = 4 8.0km以下

機械積込

第 46 号 単価表

バックホウ運転

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	24			
バックホウ（クローラ）〔標準〕	山積0. 4 5 m 3（平積0. 3 5 m 3）	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430110

J01 打換え区分 = 2

舗装版のみの打換え

第 47 号 単価表

小型バックホウ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	7			
小型バックホウ(クローラ) [標準・超低騒音型]	排出ガス対策型(第3次基準)山積0.09~0.11m3	供用日	1.14			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430540

J01 打換え区分 = 2

舗装版のみの打換え

第 48 号 単価表

タイヤローラ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	34			
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8 ～ 2 0 t	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430150

J01 打換え区分 = 2

舗装版のみの打換え

第 49 号 単価表

振動ローラ運転

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	18			
振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式]	運転質量 3 ～ 4 t	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430550

J01 打換え区分 = 2

舗装版のみの打換え

第 50 号 単価表

アスファルトフィニッシャ運転

(ホイール型)

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油		L	38			
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅 2. 3 ～ 6. 0 m	日				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 日 当り					

SWK430170

J01 打換え区分 = 2

舗装版のみの打換え

設計基本情報

項 目	内 容	備 考
単価世代	2026年9月1日	
諸経費の工種	舗装工事	
施工地域補正	市街地(DID補正)(1)-1	
時間的制約状況	制約を受ける	労務費×1.06倍 ※交通誘導員の時間的制約は考慮しない。
週休2日補正	あり	月単位＜現場閉所＞
労務単価	端数処理	労務単価の端数処理は、小数点以下を切捨てし、1円単位とする。
その他	昼間施工	

工 程 表 (参 考 资 料)

[illegible]

特記仕様書及び施工条件の明示

工 事 名 称 市内一円舗装補修工事（R 8－8）
 工 事 箇 所 松戸市市内一円
 工 事 概 要 舗装工・・・一式、土工・・・一式
 附帯工・・・一式、仮設工・・・一式

工事請負契約書、千葉県土木工事共通仕様書及び関係法令等を遵守すること。

明 示 項 目	明 示 事 項
工事関係	工事着手前に周辺住民及び地権者等との調整を図り、全ての作業を工期内に完了しなければならない。 また、原則として日祝日は作業を休止すること。 昼間の作業時間は8：30～17：00とする。 ただし、道路上の作業時間は所轄警察の道路使用許可証に従うこと。
用地関係	特になし
契約制度関係 (週休2日制)	本工事は、週休2日制適用工事である。 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。 なお、予定価格には月単位の週休2日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。 受注者が、工事着手前に完全週休2日（土日）の取組を希望し、かつ対象期間内において完全週休2日（土日）相当を達成した場合は、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。
公害対策関係	常に整理整頓及び清掃するなど周辺環境の保全、安全確保に留意すること。 また、騒音及び振動対策についても極力、低減するよう努めること。 (低騒音型建設機械等使用・クラクション音の制限)
安全対策関係	安全管理及び安全教育の徹底を図り、現場内の安全を確保すること。 荒天時及び荒天が予測されるときは作業を中止し、現場周辺の安全を確保すること。 交通整理員の配置については、交通に支障をきたさぬよう適正に配置すること。 特に重機等による作業事故を未然に防ぐよう十分な対策をとること。
工事用道路関係	開放時におけるマンホール、側溝及び舗装の段差には、十分注意を払い管理すること。 また、近隣住民とのトラブルが無いように努めること。
仮設備関係	施工方法等を考慮のうえ、請負者の責務にて設置する。
残土・産業廃棄物関係	法令等に従い適切に処分し、関係書類を提出すること。 なお、A s ガラ及びコンクリートガラ等は、再利用を図るため、仮置場等で他現場の発生材と混ざらないよう管理し、再生プラント施設へ搬出すること。
工事支障物件等	特に地下埋設等の占用物については事前に調査しておくこと。また、調査に係る費用は請負者の負担とする。なお、近接作業のおそれがある場合は、必ず、占用者の立会いのもと施工すること。 マンホール等の高さ調整がある場合は、速やかに報告すること。

施工体制	施工体制、下請け施工については、建設業法等を遵守すること。
境界杭等	道路境界（官杭（プレート）及び民杭（プレート））は、請負者の責任において確認し、工事完了後に復元するものとする。 特に民民の境界については、必ず杭の有無に係わらず写真を撮り住民立会いのもと復元すること。 公共基準点が設置されている、又は発見した場合には、監督職員に報告するとともに、管理者の指示に従い、適切な措置をとること。
公共基準点の維持管理	工事施工区間内に公共基準点等が確認された場合には、建設総務課との協議を実施し、必要な申請書類を提出すること。
再生資源の利用	原則として、舗装材等については、再生材を利用すること。
施工管理に関する特記事項（舗装）	舗装は、道路左右の街築高さを基準とし、道路のセンター高を計画し、平坦性を十分に考慮しつつ、横断勾配を計画すること。 計画した高さは、監督職員の承認を得ることとし、請負者はその高さに基づき管理しなければならない。 横断勾配については原則２％とする。 すべり止め舗装工については、表層工施工完了日より２週間以上の間隔をあけて施工すること。
施工管理に関する特記事項（現状復旧）	請負者は、施工に当たり、施工箇所周辺の構造物、施設及び民地等に影響を及ぼさないように施工しなければならない 周辺施設への影響が予想される場合は直ちに監督職員へ通知し、その対応方法等に関して協議し決定するものとする。また、損傷が請負者の過失によるものと認められる場合、請負者自らの負担で現状復旧しなければならない。
完了確認検査（事前検査）	請負者は、日常管理の段階確認、立会い確認とは別に、工事監督職員等による完了確認検査を受検しなければならない。 完了確認検査は、しゅん工届提出前に、工事完了した時点で速やかに受検すること。
熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事	本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。
情報共有システムの活用	本工事は情報共有システムの対象工事である。ただし、活用による生産性向上が見込まれないなどと判断される場合は、受発注者間の協議により、実施の有無を決定することとする。 実施にあたっては「松戸市土木工事情報共有システム試行要領」に基づくものとする。
その他	地元住民等の要望等を受けたとき及び疑義等があるときは、随時協議すること。 工事内容及び施工範囲の詳細については、監督職員と現場立会い等を実施した上で、確認すること。また、起終点の立会いに関しては立会い写真を撮り、しゅん工図書に収めること。

建設副産物に関する特記仕様書

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。
また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、協力業者もこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「建設リサイクル推進計画2020」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料（受入伝票、写真等）を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提示すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存すること。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土は、柏市岩井296-1番地先、片道運搬距離16.7 kmの㈱エスブロックに搬出するものとする。

建設発生土の処分については、仮置きについて考慮するものとする。

3. 改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。

4. 路盤廃材

本工事により発生する路盤材（0.2m³）は、柏市風早1-5-1地先、片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

5. 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスファルト塊（154.2m³）は、柏市風早1-5-1地先、
片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊（1m³）は、松戸市松飛台286-17地先、
片道運搬距離6.4kmの石建商事㈱に運搬し、処理するものとする。
- 3) 建設発生木材（ m³）は、 市 町地先、
片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
- 4) 建設汚泥（0.41m³）は、八千代市吉橋字内野1075-9地先、
片道運搬距離20.3kmの千葉丸辰道路㈱に運搬し、処理するものとする。
- 5) 建設混合廃棄物（ m³）は、 市 町地先、
片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。
片道運搬距離は積算上代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。

又、元請業者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- ① 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- ② 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動、塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- ③ 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打合せを行い、環境保全に留意すること。
- ④ 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

市内一円舗装補修工事 (R8-8)

常盤平五丁目地区 1

工種・種別	規格・寸法	数 量
1. 路線延長		= 102 m
2. 舗装工		
路面切削工		= 607 m ²
表層工	A路線 改質Ⅱ型再生密粒度(20) PK-4 t=50mm	= 607 m ²
As廃材運搬処分工	路面切削	= 30 m ³
舗装版切断工	t=150mm以下	= 20 m
舗装切断排水処分工		= 0.1 m ³
舗装版破碎工		= 127 m ²
不陸整正工	補足材RM30 t=30mm	= 127 m ²
表層工	B路線 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	= 127 m ²
舗装版破碎積込工(小規模)	歩道部	= 8 m ²
不陸整正工	歩道部 RC40	= 8 m ²
透水性アスファルト舗装工	歩道部 開粒度As(13) t=40mm	= 8 m ²
As廃材運搬処分工		= 7 m ³
3. 土工		
舗装版切断工	エプロン余掘部 t=150mm以下	= 5 m
舗装切断排水処分工	エプロン余掘部	= 0.01 m ³
舗装版破碎工	エプロン余掘部	= 1.6 m ²
AS廃材運搬処分工	エプロン余掘部 小規模土工	= 0.2 m ³
床掘り工	エプロン余掘部 小規模土工	= 0.2 m ³
路盤廃材運搬処分工	エプロン余掘部	= 0.2 m ³
埋戻し工	エプロン部 小規模 RM30 t=150	= 0.2 m ³
舗装仮復旧工	エプロン部 表層工1.4m未満	= 2 m ²
構造物とりこわし工	エプロン部・歩車道境界ブロック部 無筋Co	= 1 m ³
CO廃材運搬処分工	無筋Co	= 1 m ³
歩車道境界ブロック設置	ブロック+基礎碎石+均しコンクリート設置	= 4 m
コンクリート工	エプロン部 小規模	= 0.5 m ³
型枠工		= 1 m ²
4. 附帯工		
人孔高さ調整工	(蓋交換: 2カ所)	= 4 組
区画線設置工	実線(白) W=15cm	= 180 m
	破線(白) W=15cm	= 57 m
	ゼブラ(白) W=45cm	= 24 m
	文字(白) W=15cm換算	= 83 m
5. 仮設工		
安全費(交通誘導員B)		= 38 人

市内一円舗装補修工事 (R8-8)

常盤平五丁目地区2

工種・種別	規格・寸法	数 量
1. 路線延長		= 180 m
2. 舗装工		
路面切削工		= 482 m ²
表層工	B路線 改質Ⅱ型再生密粒度(20) PK-4 t=50mm	= 482 m ²
As廃材運搬処分工	路面切削	= 24 m ³
舗装版切断工	t=150mm以下	= 33 m
舗装切断排水処分工		= 0.1 m ³
舗装版破碎工		= 589 m ²
不陸整正工	A・C路線 補足材RM30 t=30mm	= 589 m ²
表層工	A・C路線 再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	= 589 m ²
As廃材運搬処分工		= 29 m ³
3. 附帯工		
人孔高さ調整工	(蓋交換：3カ所)	= 4 組
区画線設置工	ゼブラ(白) W=45cm	= 9 m
	文字(白) W=15cm換算	= 37 m
4. 仮設工		
安全費 (交通誘導員B)		= 39 人

市内一円舗装補修工事 (R8-8)

常盤平三丁目地区

工種・種別	規格・寸法	数 量
1. 路線延長		= 43 m
2. 舗装工		
舗装版切断工	t=150mm以下	= 19 m
舗装切断排水処分工		= 0.1 m ³
舗装版破碎工		= 225 m ²
不陸整正工	補足材RM30 t=30mm	= 225 m ²
表層工	再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	= 225 m ²
As廃材運搬処分工		= 11 m ³
3. 附帯工		
人孔高さ調整工	(蓋交換：1力所)	= 1 組
区画線設置工	文字(白) W=15cm換算	= 45 m
4. 仮設工		
安全費 (交通誘導員B)		= 17 人

市内一円舗装補修工事 (R8-8)

常盤平柳町地区

工種・種別	規格・寸法	数 量
1. 路線延長		= 53 m
2. 舗装工		
舗装版切断工	t=150mm以下	= 30 m
舗装切断排水処分工		= 0.1 m ³
舗装版破碎工		= 281 m ²
不陸整正工	補足材RM30 t=30mm	= 281 m ²
表層工	再生密粒度As(13) PK-3 t=50mm	= 281 m ²
As廃材運搬処分工		= 14 m ³
3. 附帯工		
人孔高さ調整工	(蓋交換：1カ所)	= 1 組
区画線設置工	ゼブラ(白) W=45cm	= 3 m
4. 仮設工		
安全費 (交通誘導員B)		= 17 人

市内一円舗装補修工事 (R8-8)

常盤平四丁目地区

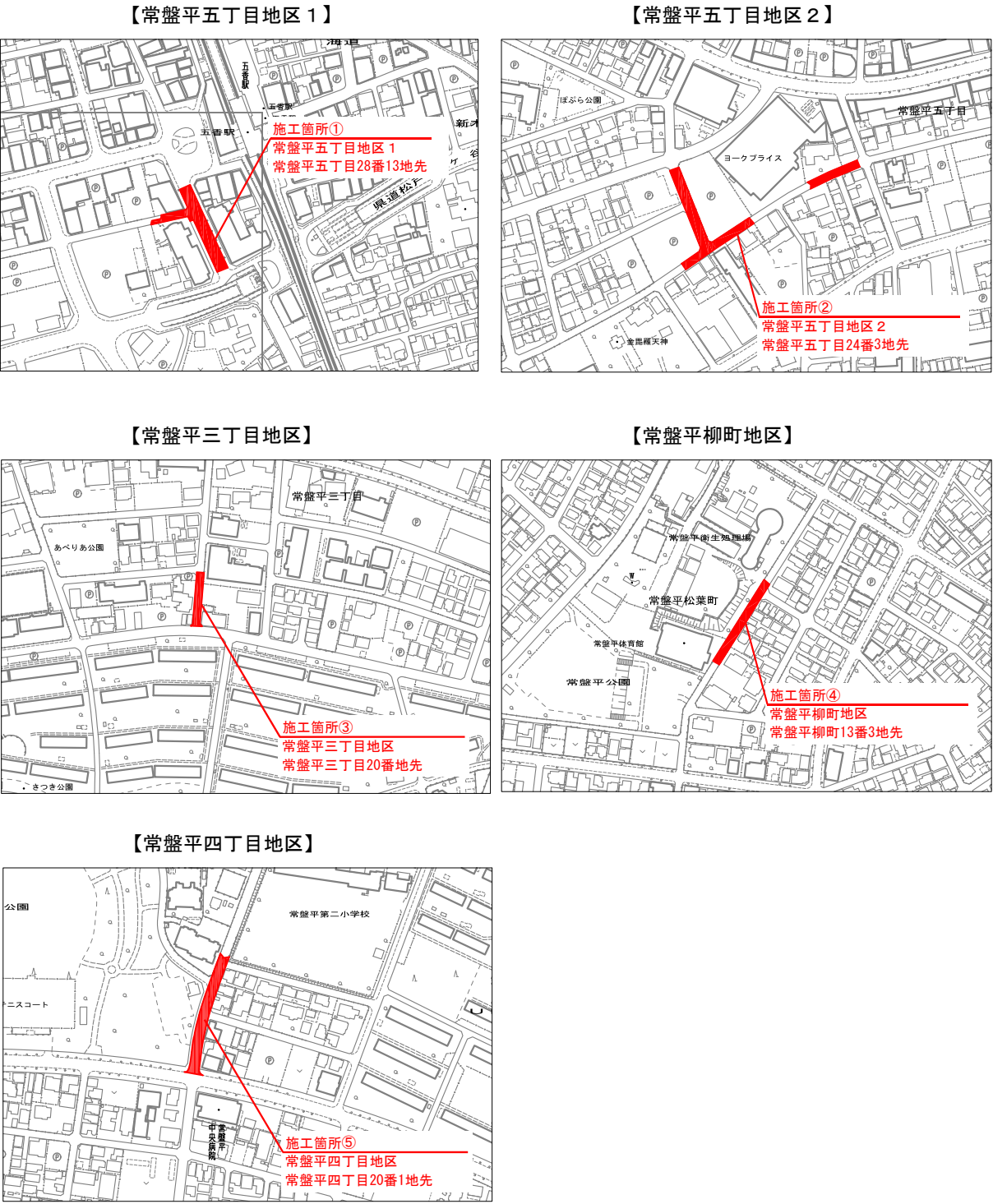
工種・種別	規格・寸法	数 量
1. 路線延長		= 98 m
2. 舗装工		
舗装版切断工	t=150mm以下	= 60 m
舗装切断排水処分工		= 0.1 m ³
直接掘削積込工（急速）	t=40cm以下	= 59 m ²
不陸整正工（急速）		= 59 m ²
補足材	RM30 t=30mm	= 2 m ³
基層工（急速）	再生粗粒度AS(20) PK-3 t=50mm	= 59 m ²
表層工	改質Ⅱ型再生密粒度(20) PK-4 t=50mm	= 59 m ²
舗装版破碎工		= 655 m ²
不陸整正工	補足材RM30 t=30mm	= 655 m ²
表層工	再生密粒度(13) PK-3 t=50mm	= 655 m ²
As廃材運搬処分工		= 39 m ³
3. 附帯工		
人孔高さ調整工	（蓋交換：4カ所）	= 6 組
区画線設置工	ゼブラ（白） W=45cm	= 34 m
	実線（緑） W=30cm	= 18 m
	破線（白） W=30cm	= 14 m
	実線（白） W=15cm	= 171 m
	文字（白） W=15cm換算	= 76 m
4. 仮設工		
安全費（交通誘導員B）		= 45 人

位置図・案内図

位置図
S=1:25,000



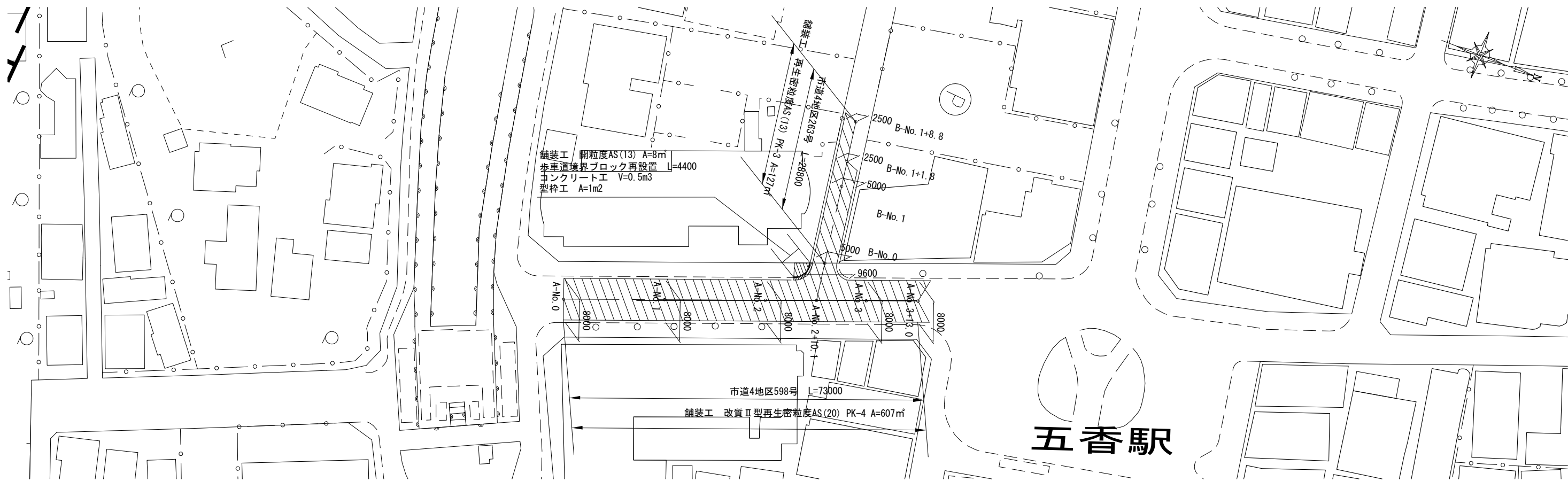
案内図
S=1:2,500



全 体 工 事 概 要	工事延長		476m
	舗装工		一式
	土工		一式
	附帯工		一式
	仮設工		一式

令和8年度			
工事名称	市内一円舗装補修工事(R8-8)		
工事箇所	松戸市市内一円		
図面種別	位置図・案内図		
図面番号	全6葉の内第1号		
縮尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

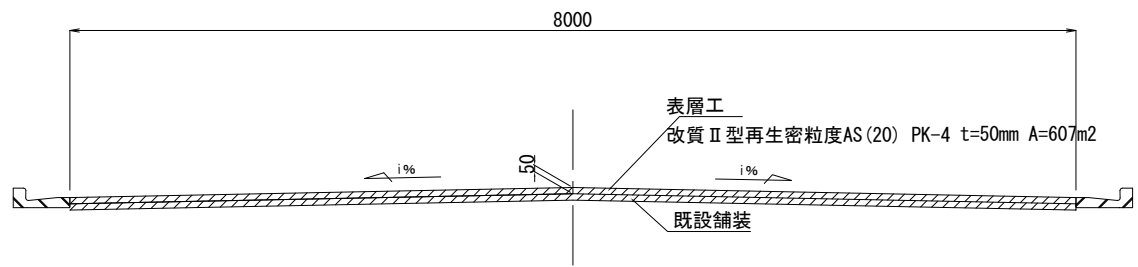
常盤平五丁目地区 1 平面図 S=1/400



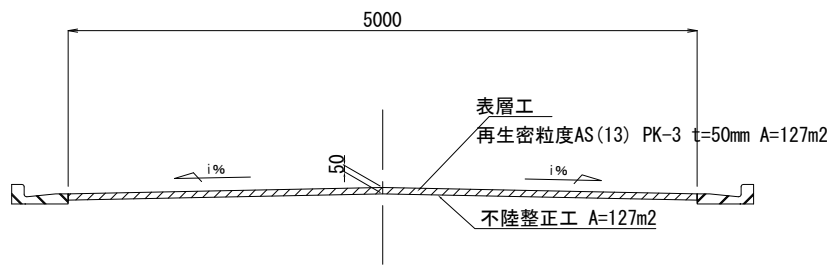
標準断面図 S=1/30

標準構造図

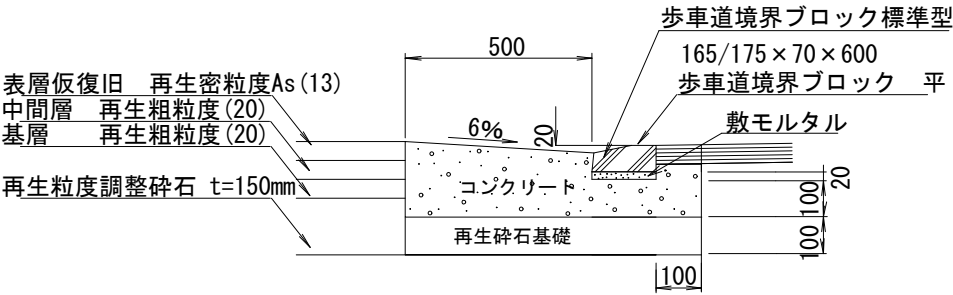
市道4地区598号 標準断面図



市道4地区263号 標準断面図



歩行者横断部



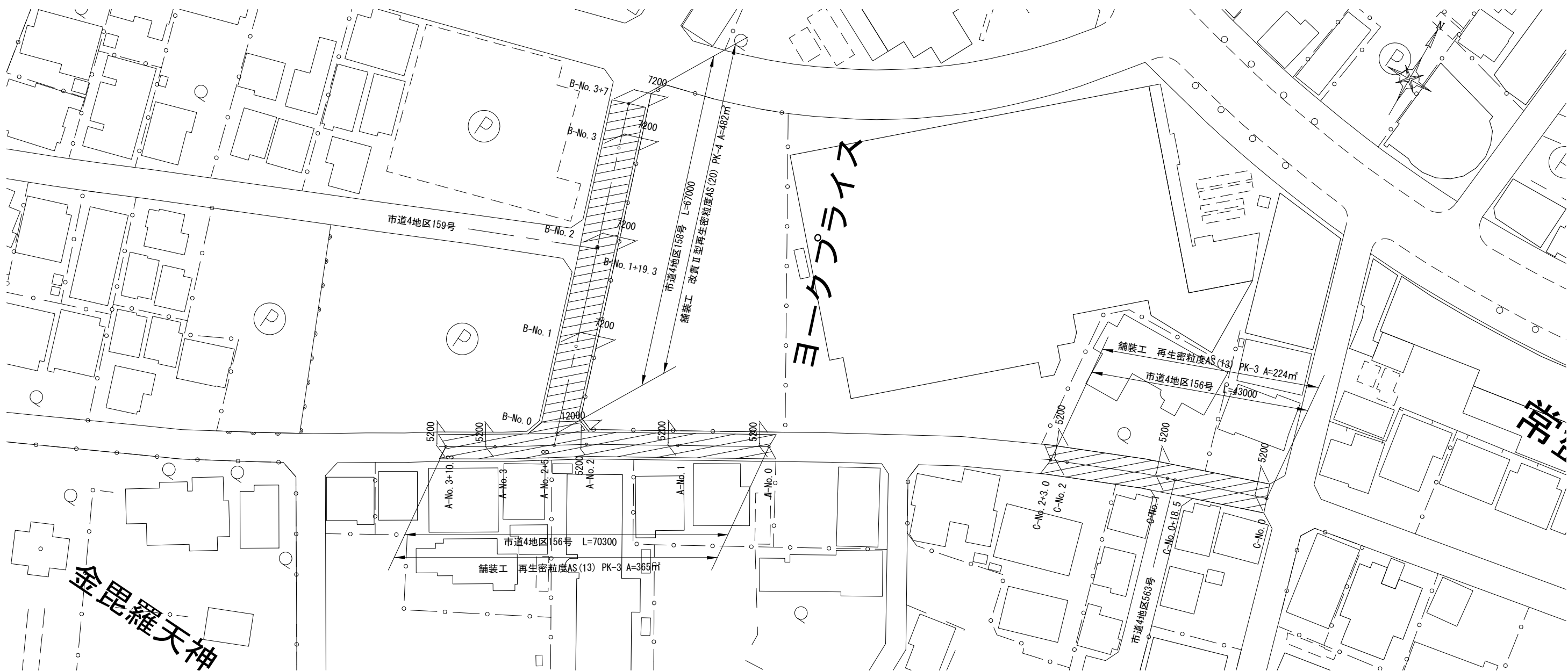
市道4地区263号 市道4地区598号 動態図P95-C-5

工事概要	工事延長	102m
	舗装工	一式
	土工	一式
	附帯工	一式
	仮設工	一式

- 注) 1. 舗装は、道路左右の既設構造物高さを基準とし、縦横断計画を立て、計画平面図・縦断面図・横断面図を作成し、監督職員に提出すること
2. 横断勾配は、原則2%とする。
3. 計画した高さについては、監督職員の承認を得ること

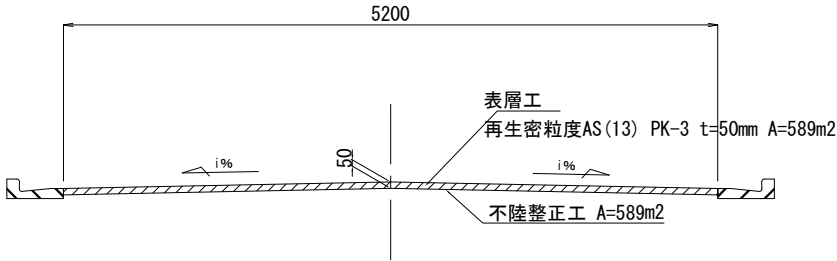
令和8年度			
工事名称	市内一円舗装補修工事(R8-8)		
工事箇所	松戸市市内一円		
図面種別	常盤平五丁目地区1 平面図・標準断面図・標準構造図		
図面番号	全 6 葉の内第 2 号		
縮尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

常盤平五丁目地区2 平面図 S=1/400

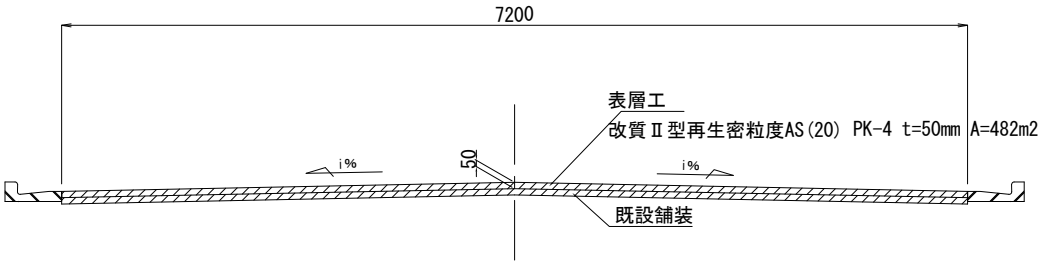


標準断面図 S=1/30

市道4地区156号 標準断面図



市道4地区158号 標準断面図



市道4地区156号 市道4地区158号 動態図P108-I-3

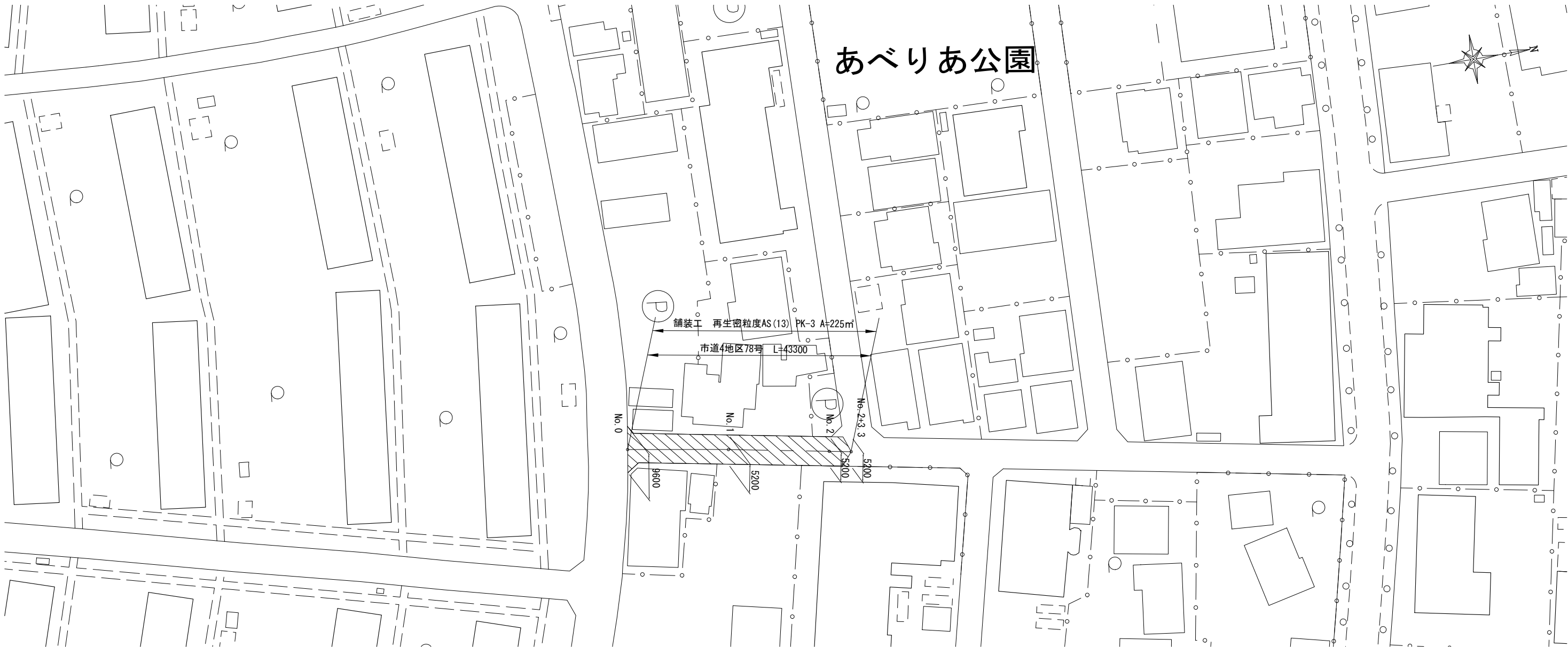
工事概要	工事延長		180m
	舗装工		一式
	附帯工		一式
	仮設工		一式

- 注) 1. 舗装は、道路左右の既設構造物高さを基準とし、縦横断計画を立て、計画平面図・縦断面図・横断面図を作成し、監督職員に提出すること
2. 横断勾配は、原則2%とする。
3. 計画した高さについては、監督職員の承認を得ること

令和8年度			
工事名称	市内一円舗装補修工事(R8-8)		
工事箇所	松戸市市内一円		
図面種別	常盤平五丁目地区2 平面図・標準断面図・標準構造図		
図面番号	全 6 葉の内第 3 号		
縮尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

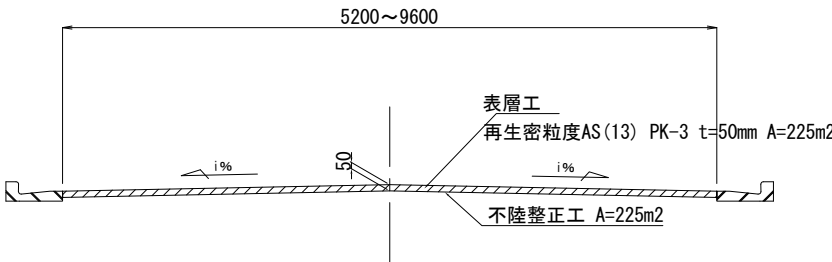
常盤平三丁目地区 平面図

S=1/400



標準断面図 S=1/30

市道4地区78号 標準断面図



市道4地区78号 動態図P79-J-4

工事概要	工事延長	 43m
	舗装工	 一式
	附帯工	 一式
	仮設工	 一式

- 注) 1. 舗装は、道路左右の既設構造物高さを基準とし、縦横断計画を立て、計画平面図・縦断面図・横断面図を作成し、監督職員に提出すること
2. 横断勾配は、原則2%とする。
3. 計画した高さについては、監督職員の承認を得ること

令和8年度			
工事名称	市内一円舗装補修工事(R8-8)		
工事箇所	松戸市市内一円		
図面種別	常盤平三丁目地区 平面図・標準断面図・標準構造図		
図面番号	全 6 葉の内第 4 号		
縮尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

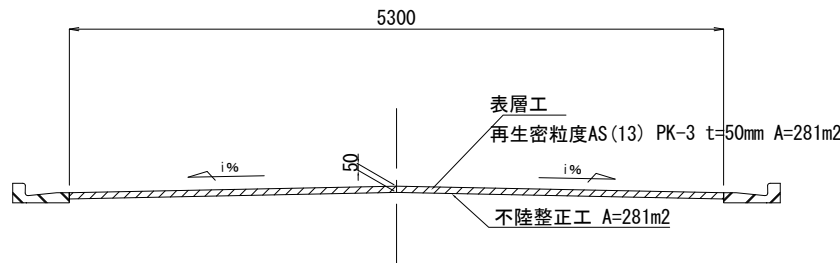
常盤平柳町地区 平面図

S=1/400



標準断面図 S=1/30

市道4地区190号 標準断面図



市道4地区190号 動態図P106-J-1

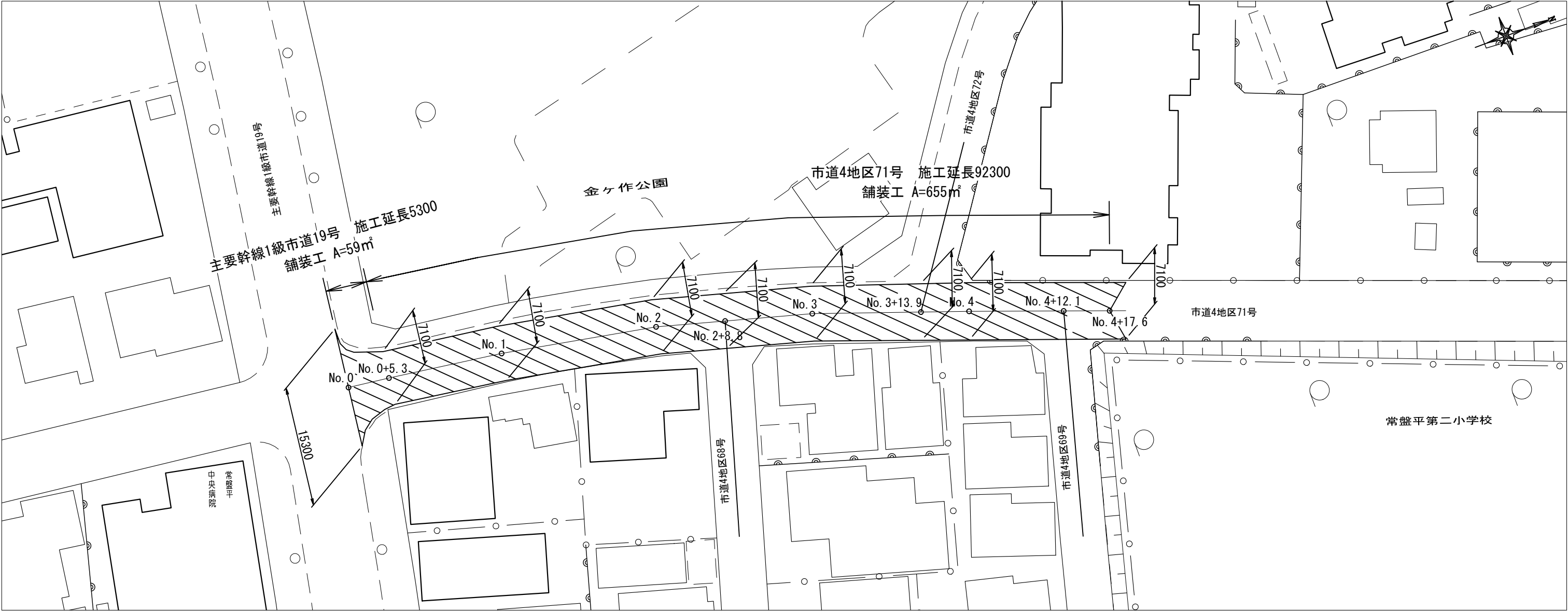
工事概要	工事延長	 53m
	舗装工	 一式
	附帯工	 一式
	仮設工	 一式

- 注) 1. 舗装は、道路左右の既設構造物高さを基準とし、縦横断計画を立て、計画平面図・縦断面図・横断面図を作成し、監督職員に提出すること
2. 横断勾配は、原則2%とする。
3. 計画した高さについては、監督職員の承認を得ること

令和8年度			
工事名称	市内一円舗装補修工事(R8-8)		
工事箇所	松戸市市内一円		
図面種別	常盤平柳町地区 平面図・標準断面図・標準構造図		
図面番号	全 6 葉の内第 5 号		
縮尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

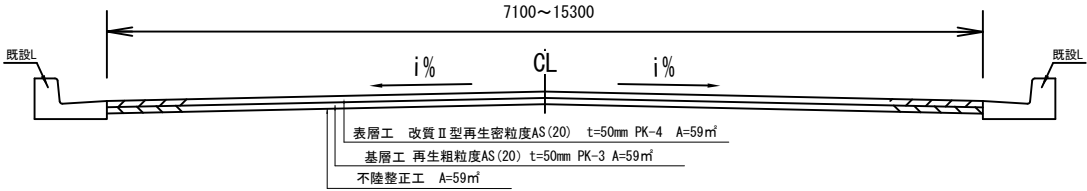
常盤平四丁目地区 平面図

S=1/100



主要幹線1級市道19号 標準断面図

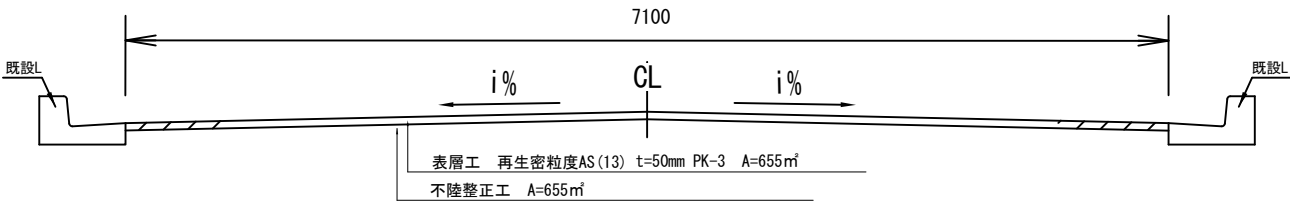
No.0～No.0+5.3



標準横断面図 S=1/50

市道4地区71号 標準断面図

No.0+5.3～No.4+17.6



工事概要

工事延長	98m
舗装工	一式
附帯工	一式
仮設工	一式

施工場所：常盤平四丁目20-9番地先
住宅地図：94-C-3

令和 8 年度			
工事名称	市内一円舗装補修工事 (R8-8)		
工事箇所	松戸市市内一円		
図面種別	常盤平四丁目地区 平面図・標準横断面図		
図面番号	全 6 葉の内第 6 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

注1) 舗装は、道路左右の既設構造物高さを基準とし、縦横断計画を立て、計画平面図、縦断図、横断図を作成し、監督職員に提出すること。

注2) 横断勾配は、原則i=2%とする。

注3) 計画した高さについては、監督職員の承認を得ること。